

## 理事会たより 第36回定例総代会が開催されました

5月28日(木) 静大生協第36回定例総代会が開催されました。97年度の活動報告と決算の承認、剰余金処理案、また98年度事業計画と活動方針などについて審議を行い採択しました。また98年度新役員の選出を行いました。審議の内容は7月のコープライフでお知らせします。

### 第9回理事会議事録

日時：4月20・21日

場所：生協グリル、エルム

出欠：出席理事18名、欠席理事6名、出席監事1名

主な議題など：

- 1) 事業経営活動、組合員活動報告
- 2) 新学期事業活動の経過報告
- 3) 新学期組合員活動報告
- 4) ペットボトルの取扱い、学内研究プロジェクト(生ゴミリサイクル)への協力について
- 5) 97年度報告、98年度予算提案、検討
- 6) 第36回総代会議案検討および97年度総代定数決定の件
- 7) 97年の序預金処分案決定の件
- 8) 静岡県連総会、東海事業連合総会代議員決定の件
- 9) 業務用車両購入、そのた備品購入について

### 第10回理事会議事録

日時：5月18・19日

場所：生協グリル、エルム

出欠：出席理事16名、欠席理事8名、出席監事2名

主な議題など：

- 1) 事業経営活動、組合員活動報告
- 2) 新学期組員活動の報告
- 4) 総代会運営方法の件検討
- 5) 98年度役員推薦者名簿決定の件
- 6) 98年度理事会開催計画決定の件

= 総代会で退任された役員のみなさん =

#### 教員理事

居城 弘(人文学部) 沼尻晃伸(教育学部) 大島 純(教育学部)  
小嶋睦雄(農学部) 犬塚 博(工学部) 竹前 忠(工学部)  
堀内裕晃(情報学部) 和泉憲明(情報学部)

#### 学生理事

鈴木孝雄(人文学部) 鈴木京子(教育学部) 森田美雪(教育学部)  
掛橋 稔(人文学部) 玉置千絵(人文学部) 内田祥紀(教育学部)  
伊藤一馬(理学部) 山上浩史(情報学部) 籠橋 剛(情報学部)  
工藤俊之(工学部) 笹川香代(農学部) 井口研一(工学部院)  
衛藤政明(工学部) 吉田光宏(工学夜間主)

#### 生協職員

佐藤達也(生協職員) 中村仁俊(生協職員)

#### 監事

滝 欽二(農学部 教官)  
高岡大介(情報学部) 磯尾貴之(人文学部) 斉藤修作(人文学部)

1年間ご苦労様でした。98年度新役員は次号で紹介いたします。

## 共済たより

## スムーズな共済金請求のポイントは...!

新年度が始まってもう2ヶ月が過ぎました。もう新しい生活にはなれましたか?とところで、昨年は入学した1年生の中で、5月中旬までにケガ・病気で共済の手続きをされた人が10人を越えました。今年は3人です。この3件はすべて病気による入院です。事故や病気が少なくなったのはうれしいことですが、ひょっとして手続きを忘れていない人はいませんか?

元々簡単な共済の請求手続きですが、早めに生協窓口に連絡をしてくれることが、よりスムーズに手続きを進めるポイントです。そこで今回はスムーズに共済金の給付を受けるためのポイントを紹介いたします。

お電話での連絡・お問い合わせは・・・  
054-237-2712 または  
0120-3357700 まで。

ポイント1・・病院にかかることがはっきりしたらなるべく早く生協の窓口に連絡しましょう。このときどんな準備をすればいいか聞いておけば入院や通院が終わってから慌てなくてすみますよ。

ポイント2・・まだ大丈夫と思ってもムリはしすぎない。スポーツ障害や病気などの事例を見てみると「まだ大丈夫」と思って放置する内に症状がひどくなったり、「事故」の適応が受けにくくなったりするケースがあります。特にスポーツ中のケガについては指導者の人とよく相談もしながら早めに適切な処置をとるようにしましょう。

ポイント3・・手続きする人がもっとも面倒だと感じるのは証明書類の準備のようです。入院の途中で生協窓口で必要な書類を確かめておくようにしましょう。病院の診断書の発行には2,000~8,000円くらいかかっているようです。交通事故などの証明も交通安全センターなどでの手続きが必要な場合もあります。反対に病院の領収書で証明書に代えられる場合や、自動車保険などの手続きで使った書類のコピーですむ場合もあります。

ポイント4・・火災や水漏れで被害を受けたらすぐに大家(管理人)さんと生協へ連絡します。また、可能なら現場状況がわかるよう写真を撮ります。火災共済では準備する書類が増えるので、早めに生協の窓口と相談をしながら手続きを進めてください。

ポイント5・・「共済の手続きのことを知ったのは?」という質問に、「親に聞いた」や「友だちから聞いた」を答える受給者も多くなります。ケガや病気をした友だちを見かけたら、お見舞いの言葉と一緒に「共済の手続きはしたの?」と声をかけてみてくださいね。